

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

開催日時	令和 3 年 12 月 11 日（土）18:00～20:00		
開催場所	WEB 会議（ZOOM）		
会議名	令和 3 年度第 5 回理事会		
出席者	川 雅弘、中瀬浩司、河村岳樹、明間順子、杉谷武人、西田裕希、鍵野将平、藤田純、 藤田講志、藤田康平、宮井良太、佐々木昌平、小島徹也（以上、理事） 桐竹清文、島 美加（以上、監事）		
欠席者	宮武和也（以上、理事）		
定刻において議長より開会が宣言され、本理事会は理事 13 名の出席があり、 定款第 31 条における過半数の定足数を満たし、適法に成立している旨が報告された。			
議 長	川 雅弘	書 記	明間順子
議事概要	議題 1 報告事項 1. 会長より 47 都道府県委員会の報告 認知症家族の会 報告 2. 事務局・各部・委員会事業報告（10 月～11 月） および事業計画（12 月～1 月） 議題 2 検討事項 1. 令和 4 年度事業計画について 2. 地域ケア会議での個人情報の取り扱いについて 3. レンタル事業の機器購入リスト決定について(住環境福祉機器支援委員会より) 4. 役員選挙日程について（選挙管理委員会より） 5. 令和 4 年度和歌山県表彰に基づく知事表彰候補者の推薦について 議題 3 その他 1. 研修会開催基準・運営指針について（現時点の確認）		
報告事項	1. 会長より ○47 都道府県委員会の報告 ・組織率向上対策について 別紙資料参照 日本 OT 協会 年代別組織率⇒若い世代の入会をどのように維持または促進していくか。 入会と退会者が同じような人数になっている 20 名に 1 名が退会 協会としての活動⇒養成校への派遣 ⇒今後養成校への協会入会説明資料を作成する ・協会＝士会員実現のための現状と今後について 協会としては今年度会員個人情報管理に関する覚書締結したい		

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

	⇒士会の情報を協会へ提供しても良いという覚書 ⇒和歌山県士会としては、会員に説明をすることが必要ではないか？ OT トップリーダー研修にて説明することとする 2025 年度よりスタートしたい システム開発に時間が必要 ・第三次 5 カ年戦略総括 ・第四次 5 カ年戦略（2023-2027）策定経過報告 スローガン：人々の活動参加を支援し、地域共生社会の構築に寄与する作業療法 重点事項 1：それぞれの地域ですべての人の活動参加を支援する作業療法 重点事項 2：人々の活動参加を支援できる作業療法士の育成の強化と教育システムの整備 ○認知症家族の会 報告 第 40 回全国研究集会 in 和歌山 2024 年 11 月頃 和歌山城ホールにて（予定） 認知症の人と家族の会和歌山県支部が主管となって企画運営実行委員会メンバーを関連団体から招集予定 認知症の人と生活支援推進委員会を中心に、運営協力をお願いしたい。 2. 事務局・各部・委員会事業報告（11 月～12 月） 事務局 ○令和 3 年度正会員 新入会者 34 名、既正会員数 441 名、準会員 1 名 合計 476 名 休会員 14 名 ○財務部：現在未納者 14 名 ○福利厚生部： 学術部 ○会議開催 第 18 回和歌山県作業療法学会 テーマ：5 G ～挑む・支える作業療法～ 開催日：2021 年 10 月 31 日（日） 参加者：81 名 ※今日の 47 都道府県委員会にて組織率向上についての意見の中に 卒業時に学生に入会の説明をする⇒卒業時に説明するのでは遅いのでは？ 学生の時から県士会に携われるのも良いのではないか？ 今回は和歌山市で開催することもあるので、学生も関わるようなもの企画して頂ければと思います MTDLP 現在 MTDLP 指導者希望が 2 名いる OT 協会 MTDLP 全国連絡会に参加している ⇒指導者の役割を明確にしていく予定 ⇒養成校向けのアプリができる予定 基礎研修に他府県からの参加受け入れは？⇒近畿内は大丈夫 ただし各士会への確認必要なため、申し込みを早めにするという工夫を。
--	--

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

	教育部 ○生涯教育制度推進委員会 11 月に日本 OT 協会の会議があった 会員管理システムのこの話が主であった 手帳移行のシステムも進んでいない 和歌山は手帳移行を 60%終了している 日本OT協会 事例登録について 9 月に終了した かけこみもあり現在未査読が 500 件程あり。それを査読終了するのには 2 年かかってしまう予定とのこと。 ○認定作業療法士育成推進委員会 とくになし 広報部 日本OT協会 広報担当者会議に参加した 内容：高校生向け事業の情報交換、オーティくんの活用について 臨床現場で広報していくことも必要か 県士会での広報グッズを各施設に配布するということも良いか？ 今後検討していく。 事業部 会議 ・受託事業⇒和歌山市障害者いきいき事業への派遣 制度対策部 情報収集実施 中医協の動きが大枠がでてきている⇒情報収集していきます。 障害保健福祉部 ○子ども支援委員会 とくになし 和歌山医療的ケア児・者家族会の協力依頼 ○認知症の人の生活支援推進委員会 ・会議開催 工夫集の作成をすすめています。 ・研修開催 アップデート研修 YouTube にて。参加者 29 名。 ○自動車運転と移動支援推進委員会 研修会・勉強会 開催してます。
--	--

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

	地域包括ケアシステム推進部 ○総合支援事業推進委員会 日本 OT 協会 令和 3 年度地域支援事業に関する臨時研修会 通所 C でどのように OT が活躍できるのか？ 各府県での C 型の取り組み報告があった。和歌山も報告あり。 地域ケア会議への専門職派遣 ○住環境・福祉機器支援推進委員生活行為工夫情報の事例集及びコンテスト開催 圏域統括部 ○リーダー育成推進委員会 とくになし 今年度は外部講師招いての管理職研修になる 役員の皆様にはできるだけ参加ください。 テクノロジー推進委員会 和歌山県より島精機より O T ・ P T に医療用ニット製作試作協力依頼あり 協力施設の紹介として貴志川リハを紹介 ⇒依頼があった場合は事務局にも報告お願いします。 協議会へ参加 臨床実習指導者講習会 今年度参加者 36 名 第 42 回近畿作業療法学会運営委員会 実行委員会議開催 令和 4 年 6 月 12 日(日)に開催 テーマ決定 かかわる社会と作業療法 ～受けとめて前へ、前へ～ 現在演題募集中 演題集まっていないのでぜひ周囲へすすめてください。
検討事項	1. 令和 4 年度事業計画について 別紙参照 MTDLP⇒基本は WEB でと考えている 教育部⇒基本的には対面 来れない人はハイブリッドでも可能か？今後確認。 事業部⇒紀北・紀南会場で実施を検討中 2. 地域ケア会議での個人情報の取り扱いについて 地域ケア会議で助言した事例内容を研修会で報告することについて ⇒個人を特定できない情報であっても、地域ケア会議については各市町村に確認が必要ではないか？との意見がでた。 報告書を書くためにメモを持ち帰ることについて ⇒各市町村に確認 報告書作成について

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

	報告書をメーリングリストで送付している それ自体が問題にならないか？ 人材育成としては事例報告が必要と考える 和歌山県に一度聞いてみてはどうか？ 氏名・年齢 倫理的配慮が必要 企画としては必要であるが、事例をどうするか？ 架空事例にしてはどうか？ 包括名等を消すことも必要 報告書の作成は問題ないのではないかな メモの持ち帰り⇒和歌山市は× 次年度の研修については架空事例として行う 今後対応については OT 協会研修等でも情報収集しながら再度検討していく 3. レンタル事業の機器購入リスト決定について(住環境福祉機器支援委員会より) 前回理事会での購入リスト確認 介護保健レンタル対象になっているもの 新しいものを知っていく 在宅は自宅ではなくサービス高齢者住宅でもある そこに対応していくものも必要ではないか？⇒今回の意見伝えておきます 再度意見を聞いていく必要がある⇒次回拡大理事会に再検討する 4. 役員選挙日程について（選挙管理委員会より） 別紙参照 5. 令和4年度和歌山県表彰に基づく知事表彰候補者の推薦について 川会長推薦⇒承認
その他	1. 研修会開催基準・運営指針について（現時点の確認） 現状はステージ1 今年度は事業計画通り WEB 開催でお願いします。

議事録署名 代表理事 (印)

監事 (印)

監事 (印)

備考	令和3年度第6回理事会（拡大理事会） 1. 開催日時：令和4年2月12日（土）18:00～ 会場：Zoom 予定議事：12-1月事業報告・2-3月事業計画 その他検討事項 理事会参加者：理事、監事、委員長予定
----	---

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

開催日時	令和4年2月12日(土) 18:00~21:30		
開催場所	WEB 会議 (ZOOM)		
会議名	令和3年度第6回理事会(拡大理事会)		
出席者	川 雅弘、中瀬浩司、河村岳樹、明間順子、杉谷武人、西田裕希、鍵野将平、藤田純、宮武和也、藤田康平、宮井良太、佐々木昌平、小島徹也(以上、理事) 桐竹清文、島 美加(以上、監事) 沖野千絵、林敦美、谷口雅美、小林大作、岩橋佑介、岡俊文(以上、委員長) 鎌田洋輔(以上、第19回和歌山県学会学会長)		
欠席者	藤田講志(以上、理事)		
定刻において議長より開会が宣言され、本理事会は理事13名の出席があり、定款第31条における過半数の定足数を満たし、適法に成立している旨が報告された。			
議長	川 雅弘	書記	明間順子
議事概要	議題1 報告事項 1. 会長より 2. 事務局・各部・委員会事業報告(12月~1月) および事業計画(2月~3月) 3. アンケート結果の報告(福利厚生部より) 議題2 検討事項 1. 令和4年度予算計上(財務部より) 2. 講師規程の見直し(規約委員会より) 3. レンタル事業の機器購入リスト決定について(住環境福祉機器支援委員会より) 4. ポスター案(広報部より). 5. 県学会より、今回の学会開催と運営について(県学会運営委員会) 6. 会員へのコロナ対策支援金について 議題3 その他 1. 研修会開催基準・運営指針について(現時点の確認) 2. 令和4年定期総会について 3. 士会裁量分のリスト作成のお願い		

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

報告事項	1. 会長より ○協会＝士会員について 協会の会員管理と士会会員管理が二重になっている PT 協会は一元化している OT 協会と各都道府県士会は別の法人である問題もあり 協会としては顧問弁護士を通じて考えてくれている 和歌山としては大きな問題はないと考えている 個人情報の取り扱いについて 和歌山県士会の会員情報を協会に渡していくことになる 協会としては会員個人情報管理に関する覚書締結したい ⇒士会の情報を協会へ提供しても良いという覚書 ⇒和歌山県士会としては、会員に説明をすることが必要ではないか？ ⇒会員に説明をし、その決議をもって協会にもっていく OTトップリーダー研修会でも説明し、総会で決議をもらう 2. 事務局・各部・委員会事業報告（12月～1月） 事務局 ○令和3年度正会員 新入会者 35名、既正会員数 439名、準会員 1名 合計 475名 休会員 15名 ○財務部：現在未納者 11名 決算の財務会議開催予定 今年度の事業は予定通りすすめていけたか？各部・委員会で確認。 ○福利厚生部：アンケート調査実施 ・アンケート結果は別紙のとおり ・新入会員歓迎会→必要という意見が多かった 否定的な意見についてコロナ渦の影響というものが多かった ・福利厚生部のイベントについて→半数が必要 半数が不必要 否定的な意見についてが多かった 参加者が限られている。勤務形態の変化。遠方で参加できない。 ・福利厚生の意見について→集まる形態ではなく何か還元できるものに ○クラブ活動のようなものが良いか ○各圏域で交流を持てるようなものが開催できれば ○新入会員歓迎会→必要と回答しているのはどのような年代か？ ⇒確認して分析してみます。 ※福利厚生部にてアンケート結果を分析してみてください

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

	福利厚生部のメンバーも多圏域に入れても良いのではないかな 学術部 ○県学会運営委員会 会議開催 ○MTDLP 推進委員会 研修会開催 教育部 ○生涯教育制度推進委員会 研修会（共通研修・選択研修）開催 日本 OT 協会 生涯教育制度のポイント登録について 理事へのお願い⇒研修会のリストを入力して頂きたい（後日連絡） 講義の録画について⇒ポイントを渡す研修録画のものを見せるというのは× 双方向性のものにして頂きたい ○認定作業療法士育成推進委員会 とくになし 広報部 高校生向けのポスターを作成 随時意見をうけつけています。意見がある理事は広報部まで。 事業部 会議 ・受託事業⇒和歌山市障害者いきいき事業への派遣（2月は中止） 制度対策部 情報収集実施 障害保健福祉部 ○子ども支援委員会 とくになし ○認知症の人の生活支援推進委員会 ・日本 OT 協会会議に参加 ○自動車運転と移動支援推進委員会 オープンミーティング開催 日本 OT 協会会議に参加⇒今後常設の組織となる 地域包括ケアシステム推進部 ○総合支援事業推進委員会 地域ケア会議への専門職派遣⇒中止となっている ○住環境・福祉機器支援推進委員会 OT 協会会議に参加 圏域統括部 ○リーダー育成推進委員会
--	--

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

	とくになし OT トップリーダー研修会開催予定 役員の参加有無確認します 倫理委員会 とくになし 規約委員会 講師規程の見直し行う 選挙管理委員会 役員選挙の準備と実施 ⇒選挙にはならない予定 災害支援対策委員会 日本作業療法士協会 大規模災害を想定したシミュレーション訓練実施 対象者:会員お知らせメール登録者 330 名 想定:集中豪雨による県内の広域な災害 結果:112 名/344 名より回答あり テクノロジー推進委員会 協議会への参加 臨床実習指導者講習会 令和 3 年度厚生労働省指定臨床実習指導者講習会和歌山講習会 開催 開催日:令和 4 年 1 月 15 日(土)・16 日(日)・23 日(日) 参加者 36 名 第 42 回近畿作業療法学会運営委員会 実行委員会議開催 令和 4 年 6 月 12 日(日) 開催予定 テーマ決定 かかわる社会と作業療法 ～受けとめて前へ、前へ～ 演題締切しました。口述演題 20 演題 ポスター演題 7 演題
検討事項	1. 令和4年度予算計上(財務部より) 別紙のとおり 再度各委員会にて予算を修正して頂きたい。 ・財務処理を楽にするためにシステム導入を検討してはどうか 年間 2 万円くらい 財務クラウドを入れてどうか ・データを保管するクラウドを導入する ・参加費収入を補助する⇒昨年度または今年度に行うべきであったか ・事務員を雇う準備をする ※再度予算を見直し、修正を赤字にて入力 3 月に三役会議を行い、最終的な予算を決定します。 2. 講師規程の見直し(規約委員会より) 別紙参照 別紙のとおり承認 どれが最新版がわかるようにしておいてください。 その他⇒専門作業療法士の文言がない⇒今後情報収集し、入れていく 3. レンタル事業の機器購入リスト決定について(住環境福祉機器支援委員会より) 今年度購入リストについて 施設側のものが多かったため、今回は会員向けということで介護保険でレン

	タルできるものを優先させて頂きました。 在宅支援⇒サ高住等にいく際に、紹介する時に使いたい 研修会等で触れる機会を作って欲しい OTとして知ってもらいたいとも思っている 今年度ではなく、今後検討してもらいたい。 今回はこのリストでよろしいか？⇒承認 レンタル状況をホームページに掲載できるか？⇒HP で手順を掲載予定 4. ポスター案(広報部より) 別紙のとおり イラストを再度検討必要か 麻痺しているのが分かりにくい 年齢が若いのではないか 文言をひらがなにしてやわらかくしてはどうか？ 脳梗塞の麻痺で良いのか？ 再度検討してみてください 意見は随時受付ていますので、広報部まで連絡ください。 5. 県学会より、次年度学会開催と運営について(県学会運営委員会) 第 19 回和歌山県作業療法学会について 内容は別紙のとおり テーマ OT を辞めてセカンドキャリアとして、副業として働いていることに焦点を当てているのか？⇒OT よりもと良いという印象にならないか テーマは OT としてのものが必要ではないか 講師一覧みて⇒OT と関係ないのではないか OT の良さが分かるようなものであって欲しい OT の専門性を大切にしながら多様性に焦点をあてている 学生をこの場に入れること 運営委員の運営協力費等について ⇒規程から逸脱している ⇒報酬を与えるというのは問題ではないか 協賛⇒企業の 運営委員⇒PT や学生を入れていきたい 学生⇒テーマによるのではないか 学会長より説明 ⇒テーマについて 多業種の方の働き方について OT という職種の重要性が分かるものにして頂きたい 交流型はとても良いと思う ⇒タイムスケジュールは検討必要 ⇒参加費は無料 他職種や非会員の設定はしていただいても良い ⇒協賛金について やって頂いても問題ない
--	---

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

	学会長より:運営費に回らないのであればしない ⇒運営に学生や他職種が入って頂くのはどうか？ ⇒学生の保険は？ 学校に確認 ボランティア保険に入ることも検討 ⇒運営に参加する PT は メディシュア⇒セラピストのキャリア形成等 セラピストの働き方 学会長としてはぜひ入って頂きたいと考えている ⇒入って頂いても良いが支払いの勘定科目については事務局と財務にて協議する 6. 会員へのコロナ対策支援金について 今年度の事業の余剰金(昨年度の余剰金も含めて) 余剰金をコロナ対策支援金としてクオカードにして渡すのはどうか？ 年度末 今年度末に渡すのはどうか？ ⇒問題ないと思われる 今年度の余剰金がどれくらいかを確認する 理事にて現時点の決算概要書の作成をお願いします。 その後どうするか決定する
その他	1. 研修会開催基準・運営指針について（現時点の確認） 現状はステージ4 WEB 開催でお願いします。 2. 令和4年定期総会について 次年度定期総会の開催日は平日夜？土日午前？どちらが良いか とくに意見なし⇒例年どおり日曜開催 新入会員オリエンテーションはWEBで開催します。 現在の状況を鑑み、WEB+会場開催にて行う 令和4年5月22日(日)10:00～の予定 会場は未定 3. 士会裁量分のリスト作成のお願い 生涯教育ポイントの士会裁量分のリストを作成します。 士会活動に携わっている方へのポイントにします。 名簿入力をお願いします。

議事録署名 代表理事 ⑩

監事 ⑩

監事 ⑩

備考	令和4年度第1回理事会 1. 開催日時：令和4年4月16日（土）18:00～
----	--

一般社団法人和歌山県作業療法士会 議事録

	会場：Zoom 予定議事：2 - 3 月事業報告・4-5 月事業計画 定期総会議案書確認 決算報告 その他検討事項 理事会参加者：理事、監事予定
--	--